

平成 30 年度大学評価担当者集会 (H30. 8. 24)

R44 「研究マネジメントに資する IR」 アンケート結果

アンケートは、参加者 36 人（うちスタッフ 6 人）中 18 人から有効な回答があった。有効回答率は 50.0%である。グラフに示す通り、満足度は「満足」が約 1 割、「概ね満足」が約 7 割の回答であった。時間は 8 割強が「丁度よい」と回答し、残りは「やや長い」「やや短い」と回答した。内容は「理解できた」「概ね理解できた」で 3 / 4 を占めた。本セッションで得たものについては、「事例」「知識」「考え方」で 94%を占めた。このセッションは、従来、実務担当者連絡会等で個別の事例として発表されてきたものから、いわゆる“研究 IR”についてテーマを絞り 1 セッションとして開催したものである。評価・IR 担当者の中には URA 等と協力して研究についての分析を行うケースがあり、このテーマの事例報告に一定のニーズがあることが分かった。

(藤井 [九州大])



